財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1)引当金の計上基準
 - ①運営安定化基金積立

本会の事業運営の財政基盤の安定化を図るため、計画的に計上している。

②退職給付引当金

職員の退職金に備えるため、当期末の自己都合要支給額を計上している。

(2)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2.基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

	科目				前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退	職	積	<u>\f\</u>	金	1,571,000	230,000	0	1,801,000
運営	運営安定化基金積立金				10,300,000	0	0	10,300,000
	合 計				11,871,000	230,000	0	12,101,000

3.基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

 科 目	当期末残品	(うち指定正味財	(うち一般正味財	(うち負債に対応
		産からの充当額)	産からの充当額)	する額)
退 職 積 立 金	1,801,000	0	1,801,000	1,801,000
運営安定化基金積立金	10,300,000	0	10,300,000	0
合 計	12,101,000	0	12,101,000	1,801,000